

広 報

みなみふらの

5

2023. MAY No.806

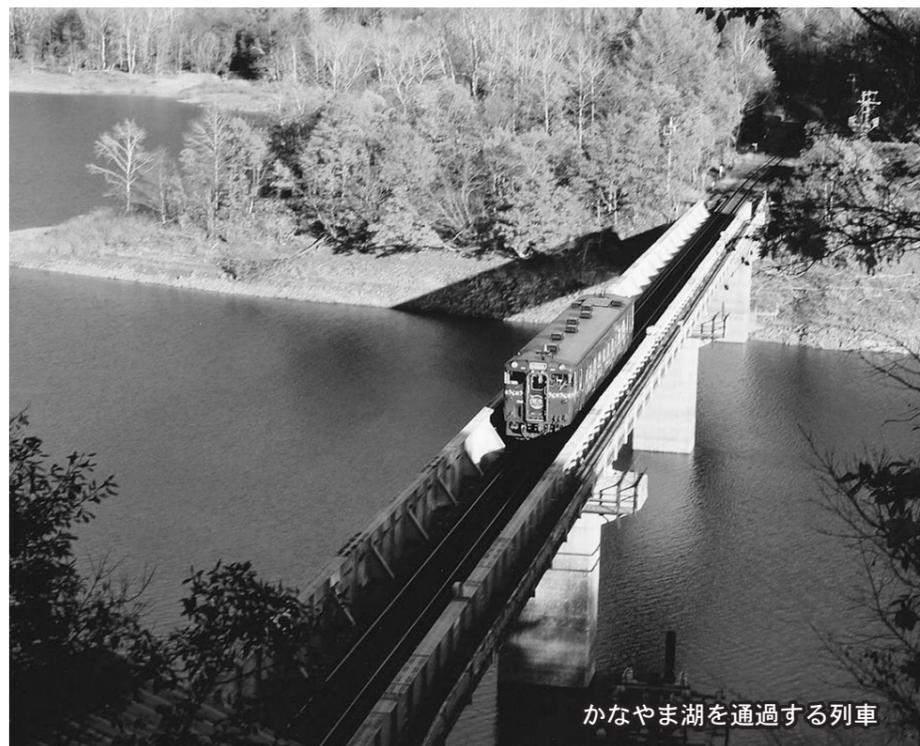
- P2 根室本線対策協議会でバス転換に同意
- P3 「なんぶ〜香房 森のパン屋」オープン
- P4 ~9 南富良野町第6次総合計画の策定
- P10 北海道知事・道議会議員選挙の結果
- P11 消防団長の退任・就任
官製談合防止法 和解成立
- P12 新1年生 入学式
- P13 着任教職員、町新規採用職員の紹介
- P14 まちの話題・出来事（千里大学卒業式及び大学祭、
森林の火災防止にご協力を）
- P15 民生委員・児童委員の日、行政相談委員の委嘱
- P16~17 介護予防・日常生活支援事業
- P18 カメラレポート
- P19 カメラレポート、観光協会通信、日本ジュニア
カーリング選手権準優勝
- P20~23 町議会定例会 行政報告・教育行政報告
- P24 教育委員会通信
- P25 南富高新聞、学校だより
- P26 ほのお
- P27 子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
- P28 寄附・寄贈

交通安全青空教室：4月19日
（南富良野西小学校）

根室本線対策協議会（7市町村） でバス転換に合意

根室本線（富良野～新得間）来春廃止

本町の鉄道は、明治33年に金山駅が開業し、落合駅（明治34年）、幾寅駅（明治35年）と開業されていきました。鉄道の開通により、本町には本州からの集団移民等の方々が定着し、その後、第1次産業を中核とする経済活動の進展などにより、躍進の時代を迎えていきました。また、時は流れ、金山ダムが完成してからは、トンネル新設や鉄道橋の架設により、町民の移動手段が確保されるなど、本町の発展に寄与されました。



かなやま湖を通過する列車

JR根室本線の富良野～新得間の存廃問題については、平成28年の災害以来、根室本線対策協議会で、国や北海道、JR北海道に鉄道存続の要請や協議などを行ってききました。3月30日（木）、根室本線対策協議会役員会が開催され、令和6年3月31日の運行を最後に根室本線富良野～新得間を廃止することで、JR北海道と合意しました。役員会には、協議会を構成する7市町村の首長や代理、JR北海道の綿貫泰之社長が出席し、廃止の同意書に署名を行いました。また、沿線関係4市町村とは、バス転換の初期費用と18年間の運行費に加え、まちづくりに対する支援金をJR北海道が負担することも同意されました。町では、平成28年8月の災害以降、特に幾寅や落合地区の鉄道利用者は、代行バスと鉄道の乗り継ぎをはじめ、ダイヤ改正による便数の削減などによって、大きく利便性が損なわれている現状を踏まえ、さらには、鉄道をめぐる諸情勢を鑑み、苦渋の判断ではありますが、今回の同意に至りました。

この同意により、本町の鉄道の歴史が、幕を閉じることとなりますが、長期的かつ安定的な公共交通を確保し、町民の皆さまに喜んでいただけるバス転換を進めていきます。

- 根室本線対策協議会（市町村）
- ・新得町
 - ・占冠村
 - ・芦別市
 - ・滝川市
 - 沿線関係4市町村（市町村）
 - ・新得町
 - ・占冠村
 - ・南富良野町
 - ・富良野市



『鉄道員』ロケが行われた幾寅駅

利用者の地域福祉の向上を目指し 「なんぷう香房森のパン屋」オープン

障がい福祉サービス事業所「なんぷう香房森のパン屋」の新館が4月11日にオープンしました。

オープンに先立ち、前日の10日、落成式が行われ、多くの来賓や関係者が出席し、鷹嘴充子理事長から「新館の増設により、利用者が働きやすい環境となり、利用者が働きたいだいた皆さまに心から感謝いたします。当法人では、今後利用者者の地域福祉の向上について、一層の努力をまいります。」と挨拶が述べられました。その後、来賓の祝辞に続き、記念セレモニーとして、くす玉を割り新館の完成を祝いました。

また、落成式の最後には、利用者代表として谷口正文さんより「明日からオープンしますが、今まで以上に美味しパンを作り、お客様に喜んでいただけるよう一生懸命頑張ります。」と挨拶が述べられました。

「張りません。」とお礼の言葉が述べられました。リニューアルオープンした新館は、利用者や関係者の定員増により建設が決定され、既存施設の改築とともに、昨年の6月下旬から、道の駅エリアに増築工事が進められ、店舗やイトインコーナーをはじめ、調理室、休憩室、更衣室、会議室などが新設となり、利用者や関係者の働く環境の向上が期待されます。

なお、既存施設の改修工事は続いており、6月下旬の完成予定です。

○建物概要（新館）

鉄骨造2階	302.2	㎡
1階	240.0	㎡
2階	24.0	㎡
延べ面積	566.2	㎡

○店舗（売場スペース）
照明が効果的に配置され、パンをより一層美味しく彩る工夫がされています。また、イトインコーナーとの仕切りが木製の格子で、木質感と視線が広がる魅力ある空間となっています。

○イトインコーナー
ショップで購入したパンやケーキがその場で食べられます。旧店舗の2倍に拡張され、正面がガラス張りの仕様となり、店内からは道の駅エリアを一望できる開放的な空間です。

○多目的室・会議室
利用者の多目的活動の場。会議をはじめ、イベントやサロンなどにも利用できるスペースで、可動式間仕切りの設置により、多用途な活用が可能です。また、自然災害時には、利用者などの避難場所としても機能する仕様となっています。



鷹嘴理事長の挨拶



くす玉割り



店舗（売場スペース）



イトインコーナー



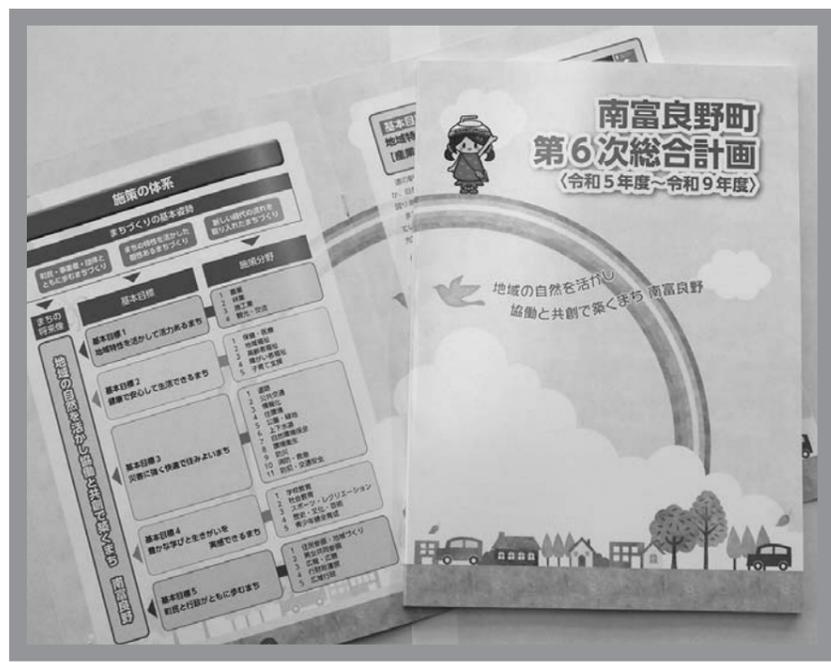
南富良野町 第6次総合計画 を策定しました。

南富良野町第6次総合計画を策定しました。

この計画は、令和5年度からの5年間を期間として、南富良野町が目指す姿を明らかにし、その姿を実現するための方向を示した町の最上位となるまちづくりの計画です。

町内の団体や一般公募による第6次総合計画審議会にて計画が審議され、本年2月下旬に計画の策定について、岩永かずえ審議会長からの答申を受け、翌月開会されました町議会定例会で議決されました。

南富良野町第6次総合計画の概要について、今月号でお知らせいたします。



計画の背景と目的

本町では、平成25年度から令和4年度までの10年間で計画期間とする南富良野町第5次総合計画を策定し、「共に創る笑顔で生き生きみなみふらの」太陽と森と湖のまち」をまちの将来像として掲げ、その実現に向けたまちづくりを進めてきました。

近年の社会情勢は、少子高齢化の急速な進行、地球規模での環境問題など大きな変革の時期を迎えているとともに、様々な制度改正や地方創生の推進など、行政を取り巻く状況も大きく変化しています。

今後も厳しさを増すことが予想される社会情勢の中、これまで取り組んできた様々な施策による成果等を礎とし、町民との協働をより深めながら、訪れたい町、住んでみたい町、住み続けたい町としての信頼と評価を高めるための施策展開が必要であると考えています。

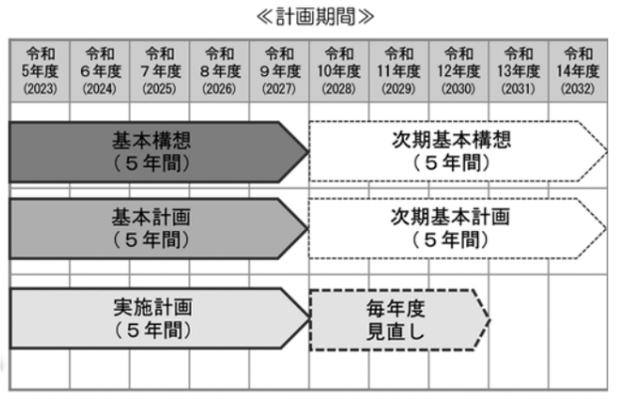
これからも本町が発展していくためには、健全な財政のもとで町民・事業者・行政が一体となって、安全で安心できる生活環境の形成や、産業の振興及び町外に誇ることができ、地域資源の優位性を活かす、外部の様々な知見を取り込みつつ個性あふれるまちづくりを推進していくことが求められています。

時代の変化に柔軟に対応し、本町が目指す姿と進むべき道筋を明らかにするための指針として、令和5年度を初年度とする南富良野町第6次総合計画を策定しました。

計画の構成と期間

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3つで構成されています。令和5年度を初年度に、向こう5年間の期間とする基本構想には、本町が目指す総合的かつ計画的なまちづくりの基本理念を示すものであり、将来のあるべき姿及びこれを達成するために必要な施策を明らかにするものとしています。

また、同じく5年間を期間とする基本計画には、基本構想で定めた施策を実現するための基本的施策を体系的に明らかにしています。実施計画は、基本計画で示した施策を進めるため、年度別に具体的事業の概要と実施年度を明らかにした



計画で、各年度の財政状況や事業の進捗状況、評価を踏まえて、毎年度見直しと調整を行います。

基本構想

まちの将来像
「地域の自然を活かし 協働と共創で築くまち 南富良野」

この将来像は、本町がもつ豊かな自然や資源を最大限に活かした個性あるまちを目指すとともに、時代の流れが速く変化が著しい「変化の時代」にも対応するため、これまで以上に町民や企業、団体、行政等が連携し、各々が持つ知識や経験を最大限に活かしながら、新たなまちの魅力や地域の価値を創り上げていく取組が重要だと考えています。

分野別の基本目標

1 地域特性を活かして活力あるまち【産業分野】

道の駅周辺整備を通じて、本町の魅力を町内外へ積極的に発信する拠点づくりを推進するほか、自然体験観光の振興と食産業・農林業など他産業との連携により、活力ある産業の推進を図ります。

また、人口減少や高齢化の進行により、第1次産業は担い手・労働力不足がさらに深刻化していくことが予想されることから、若者の雇用の確保、人材育成を図るとともに、生産基盤の充実、経営体制の強化を促

進みます。

2 健康で安心して生活できるまち【保健・医療・福祉分】

心と身体の健康を保ち、いくつになっても生きがいを感じながら健康に生活していくために、地域全体で積極的な健康づくりの取組を進めるとともに、感染症の予防や拡大抑制に向けた環境整備、正しい知識の普及啓発などに努めます。

また、少子高齢化社会が進む中で、安心して子どもを産み、健やかに育てることができ、環境づくりを図るため、妊娠から出産後の成長に合わせた各段階において必要な支援が切れ目なく届く体制づくりを推進します。

3 災害に強く快適に住みよいまち【生活基盤・生活環境分野】

今後予想される公共交通機関の変化に対応するため、町民ニーズを踏まえた上で広域的な連携を図りながら地域公共交通の見直しを行うとともに、普段の生活で欠かすことのできない水道や道路などの生活インフラに関しては、これからの計画的な改修等を行うなど、すべての人が心地よく、安心して生活できる環境の整備に努めます。

また、近年増加している自然災害への対応力を強化するため、町民への啓発活動を今後も継続・推進するほか、地域における防災力向上に向けた取組を通じて、災害に強いまちづくりを推進します。

4 豊かな学びと生きがいを実感できるまち

【教育・スポーツ・文化分野】
家庭・学校・地域が一体となり、未来の担い手である子どもたちが健やかに育ち、新しい時代に対応した生きる力を身につけられるよう、小学校、中学校、高等学校が連携したより良い教育環境づくりを進めます。住民が生涯にわたり、それぞれのライフスタイルにに応じて、生涯学習ができる環境づくりをはじめ、優れた文化・芸術に触れる機会の提供や文化財などの保存・継承、スポーツレクリエーション活動、豊かな自然とのふれあいなど地域の特性を活かした学習や交流活動に親しめる環境づくりを進めるとともに郷土への愛着心を育みます。

5 町民と行政がともに歩むまち

【住民協働・行財政分野】
まちづくりへの参画機会の充実、協働のまちづくりを進めるため、広報・広聴活動の充実を図りながら、町民一人ひとりがそれぞれの立場で主役となり、町民、事業者、地域、行政それぞれがふれあい、交流することで南富良野町らしいまちづくりを推進します。

また、効果的・効率的な行財政運営を意識しながら、町民ニーズに対応できる体制づくりを推進するとともに、周辺自治体との広域による行政事務事業の連携を進めます。

重点施策

まちの将来像の実現に向けて、まちづくりの共通テーマとして重点的

○北落合地区

広大な農地を活かした大規模農業経営の拠点地区として、農業基盤の整備を進めるとともに人参、馬鈴薯、蕎麦などの農産物のブランド化と農産物の加工や販売の取り組みに努めます。広大な原生林の広がる森林地域とシーソラブチ川の清流、農村景観の保全に努めるとともに、豊かな自然と農業と観光産業との連携に取り組みます。

○落合地区

空知川などの自然環境の保全と活用を図り、カヌーやラフティング、カーリング、溪流釣り、犬ぞり、フットパスなどの自然体験観光を提供する地区として、より一層の振興を図ります。

また、林業や地域の文化、風俗習慣などを組み合わせたアドベンチャーツーリズムの取組、新たな観光資源と産業の創出を進めるとともに、空き家が目立ちはじめた集落環境の改善など居住環境の充実に取り組みます。

○幾寅地区

町の中心地区として、行政、医療、福祉、文化、教育機能の充実、強化を進めます。商工業の活性化を図り、雇用の場の創出を目指すとともに、鹿肉や農産物などを活用した食産業の振興と観光連携を進めます。

また、道の駅周辺整備を通じた町の魅力発進拠点としての機能充実や河川防災ステーションの整備を通じた地域防災拠点の強化を図ります。

○東鹿越地区

鉱業地域として、周辺道路などの

に取り組む政策を次のとおり定め

【重点施策1】

人口減少対策への取組
人口減少社会や少子高齢化に伴う地域経済や産業活動の縮小が進む中、交流人口や関係人口の創出への取組を強化し、賑わいと活性化の拡大に向けた取組を推進します。

【重点施策2】

農林業と商工・観光など地域産業の発展に向けた取組の推進
基幹産業である農業をはじめとした地域産業の基盤強化を図るとともに、道の駅を核としたアウトドアなど体験観光の発信拠点施設として、滞在型・目的地型の道の駅となるよう整備を図り地域経済の活性化に取り組みます。

【重点施策3】

共創の実現に向けたコミュニケーションの強化
町のブランド力や行政サービスの向上に向け、人や地域、企業、団体、行政等の意見が繋がったまちづくりを目指し、それぞれがお互いのできることを共有し合い、対話で築くまちづくりに取り組めます。

【重点施策4】

地域公共交通体系の構築
JR根室本線の存続に関する町民の声を尊重した上で、新たな地域公共交通体系について検討し、住民や観光客の利便性の向上を図ります。また、鉄道遺産の有効活用による新たな魅力創出に取り組めます。

【重点施策5】

防災体制の強化と地域防災力の

基盤整備による出荷体制の充実を進め、鉱業振興を図ります。かなやま湖森林公園やログホテルラーチ、かなやま湖オートキャンプ場を中心とした観光振興を図るとともに、旧東鹿越小学校の利活用を進めます。

○金山地区

町西部の医療・福祉・保育の拠点地区としての機能の維持・充実を図ります。

また、夕張岳や十梨別溪谷などの自然環境・景観の保全を図るとともに、農業の担い手の確保や離農農地の流動化を進め、農業振興に取り組めます。また、夕張岳や十勝岳連峰を望める高台地区にある小果樹農園を観光型農園としての活用を図るとともに、キャニオニングなどのアクティビティと融合した自然体験の一体的施設としての利活用を進めます。

○下金山地区

もち米生産とメロンなど高収益作物の振興を進めるとともに、農業の担い手の確保や離農農地の流動化を進め、経営規模の拡大と農業基盤の整備を進めます。

また、もち米どぶろく、「白山山」などの農産物の加工・販売を進め、産地直売所の振興に取り組むほか、環境学習の場や観光地化に向け水辺の学校の利活用を進めます。

基本計画

地域特性を活かして活力あるまち

1 農業

本町の特徴や強みを活かした第1

向上

河川防災ステーションや交通路等の整備、備蓄の推進により防災体制を強化します。また、防災に関する広報・啓発活動を推進し、「自助」、「共助」、「公助」による地域の防災力向上を図ります。

【重点施策6】

教育環境や福祉・子育て環境の充実
次代を担う子どもが健やかに伸び伸びと学ぶことができる教育環境の充実や、子どもからお年寄りまでが安心して安全な暮らしができる環境整備を図ります。

【重点施策7】

未来へつなぐ人材の育成
今までの取組を継続的なものにするため、又は新たな発想を取り入れまちが発展していくためには、人材の育成や発掘が不可欠です。そのため、様々な分野にて後継者や担い手の確保に向けた資格取得等の支援や若者の定着に向けた取組を推進します。

将来の人口目標 2250人

本町の総人口は、昭和40年をピークに減少が続いており、令和2年には2376人となっております。合計特殊出生率※及び平成27年と令和2年の国勢調査に基づいた人口の純移動率が将来も続く仮定としてコーホート要因法により将来人口推計を行ったところ、令和7年の総人口は2272人、令和12年の総人口は2174人と推計されます。将来人口推計の結果を踏まえた上で、産業の振興や住宅・住宅地の整

次産業の活性化に向けて、農業の振興に関わる多様な支援を行うとともに、農業後継者対策や第三者継承を含めた新たな担い手の確保に取り組めます。

【主の施策】

- 持続可能な農業経営の確立
- 担い手及び新規就農者の育成・確保
- 農業基盤の整備・保全
- スマート農業の推進
- 農産物販売・加工の推進

2 林業

「南富良野町森林・林業マスタープラン」に基づき、林業経営の安定化と循環する森づくりを進め、森林がもつ多面的な機能の維持・向上を目指します。また、林業経営の改善を図るため、集約化施策の推進など、良好な森林整備を進めるとともに、担い手の育成・確保に努めます。

【主の施策】

- 森林の整備及び保全
- 人材育成・担い手確保
- 林業経営の改善
- 木材利用の促進

3 商工業

町の商工業の持続的発展を図るため、行政、町民、事業者及び商工会等の協働による商工業の振興を図ります。

【主の施策】

- 商工業企業等への支援
- 雇用創出、起業への支援
- 食のインフラ整備

4 観光・交流

道の駅再編を中心として観光施設の充実を図るとともに、農林産物を



各地区の整備方向

本町は、6つの集落から形成されており、各地区は長い歴史に支えられた風土や社会的、自然的条件のもとで日常生活が行われています。各地区の特性を踏まえ、地区の活性化に向けた整備方向を次のように定めます。

活用したご当地の料理やお土産の販売など町内における観光客受け入れ体制の充実に努め、関係人口の拡大を図ります。また、観光PRの強化を図るとともに町の資源を活かした魅力ある観光づくりを推進します。

【主の施策】

- 観光・交流資源の充実
- 観光PR活動の充実
- 新商品や加工品の開発・研究の促進

5 保健・医療

保健福祉センターみなくるを拠点に、保健・医療・福祉・教育と連携した健康診査、健康相談・指導を推進し、町民自身による健康づくりを推進します。

また、医師・看護師などの医療従事者の確保を図り、町民が安心して医療が受けられる環境づくりを推進するとともに、二次医療圏における医療連携など、関係機関との連携強化を図ります。

【主の施策】

- 健康づくりの推進
- 保健事業の推進
- 精神保健対策の推進
- 感染症対策の推進
- 地域医療体制の維持

6 地域福祉

子どもから高齢者まで、年齢や障がいの有無、性別等の違いに関係なく、住み慣れた地域でともに支え合い助け合いながら、その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを目指します。

【主の施策】

- 福祉意識の啓発
- 地域福祉推進体制の充実
- 外出支援の充実
- 相談支援体制の充実
- 低所得者等への支援
- 担い手確保

7 高齢者福祉

保健・医療・福祉との連携強化を図るとともに、高齢者を地域全体でサポートする仕組みづくりを進めます。また、高齢者が充実した生活を送ることができるよう、地域活動等の生きがいづくりを推進します。

【主の施策】

- 介護予防の推進
- 高齢者福祉サービスの充実
- 認知症対策の推進
- 生きがいづくり・社会参加の支援

8 障がい者福祉

障がいや障がい者・児に対する町民の理解を深めるため、啓発・広報活動や交流事業、福祉教育を推進するとともに、関係機関や福祉サービス事業者との連携により障害福祉サービスの充実に努めます。

【主の施策】

- 障がい者・児に対する理解の促進
- 障害福祉サービスの充実
- 社会参加の促進
- 障がい児への支援

9 子育て支援

子どもが健やかに育つことができよう、子育て家庭が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進め、子育てを地域や社会全体で支え

るまちの実現を目指します。

【主の施策】

- 母子保健の充実
- 子育て支援の充実
- 経済的支援の推進
- 支援が必要な子どもと家庭への支援

災害に強く快適で住みよいまち

10 道路

町民生活や産業活動の利便性向上及び安全性向上の観点から、国道・道道などの整備を要請するとともに、町道の計画的な整備、維持管理を図ります。

【主の施策】

- 町道及び橋梁の整備・維持管理の推進
- 幹線道路網の整備促進
- 除排雪等の充実

11 公共交通

JR根室本線存続に関する町民の声を尊重した上で、「新たな地域公共交通体系」の確立に向けた協議を進めます。また、民間バス路線の維持・向上を図りながら、町営循環バスをはじめとする公共交通に関して、少子・高齢化など利用者環境の変化に対応したより良い公共交通の在り方を検討します。

【主の施策】

- 民間バス路線の維持・充実
- 町営循環バスの充実
- 新たな地域公共交通体系の検討

12 情報化

高速通信網の積極的な活用などによって地域情報化を促進すると

もに、デジタル技術を活用した住民サービスの向上や行政運営の効率化を図ります。

【主の施策】

- 情報通信環境の充実
- デジタル技術を活用した住民サービスの普及促進
- デジタル技術を活用した行政運営の効率化

13 住環境

高齢社会の到来、空き家の増加に対応した住宅施策について総合的な検討を進め、時代のニーズに対応した良好な住宅・宅地の確保に努めます。

【主の施策】

- 公営住宅等の適正管理の推進
- 空き家対策の推進
- 移住・定住対策の推進

14 公園・緑地

安らぎと潤いのある生活環境と魅力的な観光地づくりに向けて、公園等の維持・充実に努めます。

【主の施策】

- 公園・緑地の整備充実
- 緑地の推進

15 上下水道

安全で安定した水を供給できる水道施設の整備・更新、公共下水道施設の整備・更新を計画的に進めます。また、快適な生活環境の確保と恵まれた自然環境の保全のため、公共下水道施設以外の生活排水処理を適正に行うとともに、合併処理浄化槽の普及を促進します。

【主の施策】

- 水道事業の推進

○生活排水の適正処理

16 自然環境保全

環境教育・学習を通して環境保全に対する町民の意識の向上に努めるとともに、町民との協働による自然環境の保全・継承及び希少淡水魚「イトウ」の保護を推進します。

【主の施策】

- 自然保護対策の推進
- 地球温暖化防止対策の推進

17 環境衛生

廃棄物のリサイクルと適正処理を推進することで、資源を効率的かつ有効に利用する、環境への負荷の少ない循環型社会の形成を目指します。また、畜場・火葬場・墓地の環境美化と適正な維持管理を推進します。

【主の施策】

- ごみ減量化とリサイクルの推進
- ごみ処理施設の維持管理
- 斎場、火葬場、墓地の適正管理

18 防災

町民の生命、身体及び財産を守り、安全・安心に暮らせる地域社会の実現に向けて、防災体制を維持・充実して地域防災力の強化を図るとともに、地域の強靭化を推進します。

【主の施策】

- 防災体制の強化
- 地域防災力の向上
- 地域強靭化施策の推進
- 治山・治水対策の推進
- 国民保護の推進

19 消防・救急

常備消防の強化のほか、消防団員の確保に努めるとともに、広域連携や施設及び資機材の充実により、消

防力と救急救助力の維持・強化を図ります。

【主の施策】

- 消防体制の維持・充実
- 救急体制の維持・充実

20 防犯・交通安全

犯罪（再犯を含む）や非行の未然防止のため、町民の防犯意識と、地域ぐるみの見守り体制と福祉と連携した総合的な防犯活動を進め、立ち直りを支える啓発活動等の取組を推進し、犯罪のない明るいまちづくりを目指します。また、交通安全に対する町民一人ひとりの意識を向上させるとともに、効果的な交通安全施設の整備拡充に努め、安全で円滑な交通環境の確保を目指します。

【主の施策】

- 防犯対策の推進
- 消費者対策の推進
- 交通安全対策の推進

豊かな学びと生きがいを実感できるまち

21 学校教育

児童・生徒一人ひとりに人間形成の基礎や個性と能力を伸ばす特色ある教育を提供し、幅広い知識を身につけ豊かな心を育むとともに、地域への愛着と子どもが未来社会を切り拓くための資質・能力を育成します。

【主の施策】

- 小中学校における教育内容の充実
- 高等学校における教育内容の充実
- 教育環境の充実
- 就学支援の充実

22 社会教育

本町の特徴を活かした学習機会の提供などにより、生涯を通じた学習を推進し、町民の心豊かな生活の実現を目指します。

【主の施策】

- 生涯学習推進体制の整備
- 生涯学習活動の充実

23 スポーツ・レクリエーション

子どもから高齢者まで町民の健康増進を図るため、気軽に参加できるスポーツ教室の開催をはじめ、スポーツ・レクリエーションの場と機会を提供するとともに、各種スポーツの普及・推進のため指導者・団体の育成に努めます。

【主の施策】

- スポーツ・レクリエーションの普及
- スポーツ活動への支援
- スポーツ環境の充実

24 歴史・文化・芸術

住民が文化や芸術に触れる機会づくりを進め、住民主体の文化・芸術活動の活性化を促進するとともに、有形・無形の貴重な文化財の保存・活用に努めます。

【主の施策】

- 芸術文化活動の促進
- 文化財等の保護と活用

25 青少年健全育成

家庭や地域、学校、行政が一体となり、青少年の健全育成活動を推進するとともに、青少年の社会参加等を促し、豊かな社会性と創造性を身につけた心身ともにたくましい青少年を育成します。

【主の施策】

- 青少年育成活動の推進
- 相談体制の充実

町民と行政がともに歩むまち

26 住民参画・地域づくり

まちづくりを論議する場づくりや、町民がまちづくりへ参加する機会の拡大を図るとともに、自治会活動や町民によるまちづくり事業への支援を図ります。

【主の施策】

- まちづくりへの参画機会の拡充
- まちづくりの活性化

27 男女共同参画

すべての町民が思いやり、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、社会の対等な構成員としてあらゆる分野に参画し、それぞれの個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指します。

【主の施策】

- 人権尊重の普及・啓発
- 男女共同参画の普及・啓発

28 広報・広聴

町民が必要とする情報やわかりやすい情報の提供を行うことで、町が実施する事業に関心をもってもらえるような広報活動を推進します。また、町民の意識や動向を的確に把握するための広聴活動の充実を図ります。

【主の施策】

- 広報の充実
- 広聴機会の拡充
- 情報公開の推進

29 行財政運営

計画的な行政運営を図るとともに、時代に対応した行政機構の整備や事務事業の改善を進め、質の高い行政サービスを指すとともに、限られた財源の中で健全で透明な財政運営を堅持しつつ、町有財産の有効活用財源の確保を推進します。

【主の施策】

- 効率的な行政運営の推進
- 人材育成の推進
- 健全な財政運営の推進
- 公共施設等の適正管理の推進

30 広域行政

行財政運営の効率化や多様化・複雑化する行政への需要に対応するため、富良野圏域5市町村など周辺自治体との広域的な事務事業の連携を推進します。

【主の施策】

- 広域行政、共同事業の推進
- 富良野地区定住自立圏構想の推進

町では、「南富良野町第6次総合計画（全文）」を作成しておりますので、さらに詳しい内容を知りたい方はお問い合わせください。また、「南富良野町第6次総合計画（全文）」は、町ホームページからダウンロードできます。

<http://www.town.namafurano-hokkaido.jp/>

【トップページ↓暮らしの情報↓企画課↓事業・その他】

企画課企画振興係

☎ 52-2115

消防団長としての功績を称えて 清水 一文 氏 (金山) へ感謝状を贈呈!!

後任の消防団長に 佐藤 博 氏 (幾寅)

3月31日付けをもって54年の永きにわたり南富良野消防団員として活躍され、また、平成29年4月から団長としての重責を果たされた清水一文氏に対し、高橋町長から感謝状が贈られました。

なお、後任の10代目南富良野消防団長には、4月1日付けで佐藤博氏が就任しました。任期は令和9年3月までの4年間となります。



感謝状を受けられた清水一文前団長



南富良野消防団 佐藤博 団長

官製談合防止法違反 和解成立

令和3年6月、町発注の「道の駅」機械設備工事の競争入札を巡り、池部前町長が工事の予定価格の基礎となる工事価格を町外の設備会社に漏らすなどの便宜を図ったとして、官製談合防止法違反などで昨年9月に有罪が確定したことから、町としましては、民法第709条に規定する故意の違法行為による損害賠償責任を負うものと判断しました。

損害賠償請求額については、弁護士と協議を行い「不正行為がなければ入札参加業者間の公正な競争を経て入札された場合の契約金額（想定落札価格）と現実の契約金額（落札価格）との差額」とすることとし、更に、共同して不法行為を行ったと判断し、前町長のほかに有罪が確定している2人と事件当時代表を務めていた町外の設備会社を含めた3人と1法人に対し連帯して損害賠償業務の履行を求め、全員が支払義務を認めたことから、本年3月17日付けで和解することに至りました。

・損害賠償額 336万6940円

町におきましては、二度とこのような不祥事を起こさないため、町長をはじめ特別職、職員一人ひとりが「町民の付託に応え、適正に公務を執行する」という公務員としての原点に絶えず立ち返りながら、今回の事件を風化させることなく、積極的にコミュニケーションをとり、再発防止に向けた不断の努力を積み重ね、町民の皆さまから信頼される町政に引き続き取り組んでまいります。

北海道知事・道議会議員選挙



開票事務

投票率 北海道知事選挙 68.87%
道議会議員選挙 68.46%

4月9日、統一地方選挙の前半戦となった北海道知事及び道議会議員選挙が町内5箇所の投票所で一斉に行われました。北海道知事選挙では、現職のほか、新人3人が立候補して知事の座が争われました。また、道議会議員選挙上川地区選挙区では、現職1人と新人3人の合わせて4人が3議席を争う平成19年以来、16年ぶりの選挙戦となりました。投票率は、北海道知事選挙が68.87%（72.70%）、道議会議員選挙が68.46%（80.88%）と、それぞれ前回の投票を大きく下回りました。開票は、同日午後8時30分から保健福祉センターみなくるで行われ、午後9時30分に本町の投票結果が発表されました。投票率、得票の結果については、下表のとおりです。

※前回の北海道知事選挙（平成31年）、道議会議員選挙（平成19年）

北海道知事選挙得票結果				
候補者氏名 (届出順)	党派	町内得票数	全道得票数	
門別 よしお	無所属	32	40,579	
当選 鈴木 直道	無所属	957	1,692,436	
池田 まき	無所属	306	479,678	
三原 大輔	無所属	35	24,978	
合計		1,330	2,237,671	

道議会議員選挙得票結果				
候補者氏名 (届出順)	党派	町内得票数	選挙区内得票数	
かねこ 益三	自民党	137	6,683	
当選 今津 ひろふみ	自民党	345	22,460	
当選 みずま 健太	無所属	554	13,789	
当選 北口 雄幸	立憲民主党	264	18,947	
合計		1,300	61,879	

投票区別投票状況										
投票区分		当日の有権者数 (人)			投票者数 (人)			投票率 (%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区 (北落合)	知事	35	39	74	28	31	59	80.00	79.49	79.73
	道議	35	39	74	28	31	59	80.00	79.49	79.73
第2投票区 (落合)	知事	61	57	118	38	38	76	62.30	66.67	64.41
	道議	61	57	118	38	38	76	62.30	66.67	64.41
第3投票区 (幾寅・東鹿越)	知事	760	703	1,463	538	493	1,031	70.79	70.13	70.47
	道議	760	703	1,463	533	491	1,024	70.13	69.84	69.99
第4投票区 (金山)	知事	81	84	165	49	39	88	60.49	46.43	53.33
	道議	81	84	165	48	39	87	59.26	46.43	52.73
第5投票区 (下金山)	知事	75	74	149	52	50	102	69.33	67.57	68.46
	道議	75	74	149	52	50	102	69.33	67.57	68.46
計	知事	1,012	957	1,969	705	651	1,356	69.66	68.03	68.87
	道議	1,012	957	1,969	699	649	1,348	69.07	67.82	68.46

よろしくお願ひします！

町内各学校に着任された教職員・町新規採用職員を紹介します



栄養教諭
にしむら たくや
西村 拓也



教諭
よこやま ななこ
横山 奈々子



教諭
うらの ゆか
裏野 結夏



教諭
おのでら たかひろ
小野寺 隆広



校長
ひやち ひろし
引地 宙志

◇南富良野小学校



教諭
おおみち なつみ
大道 菜津弥



教頭
わたなべ じゅんいち
綿谷 純一



教諭
あべ じゅんや
阿部 純也



教頭
わたなべ さとし
渡辺 悟史



事務職員
やまもと けんいち
山本 賢一

◇南富良野中学校

◇南富良野西小学校



教諭
ひろしま あきら
廣島 晶



教諭
はやし だいき
林 大貴



校長
ながたに てつじ
永谷 哲治



教諭
ふるかわ りさ
古川 梨紗



教諭
よこやま しゅんた
横山 駿太

◇南富良野高等学校



教育委員会学校教育係
しみず たかし
下家 多稀



公共串内牧場勤務
あらい ゆうき
新井 悠久



教諭
ほんた こうたろう
本田 光太郎



教諭
さかもと けんすけ
酒元 健介

◇南富良野町役場



企画課商工観光係
なかむら りゅうま
中村 龍馬



総務課税務係
なかむら たいよう
中村 太陽



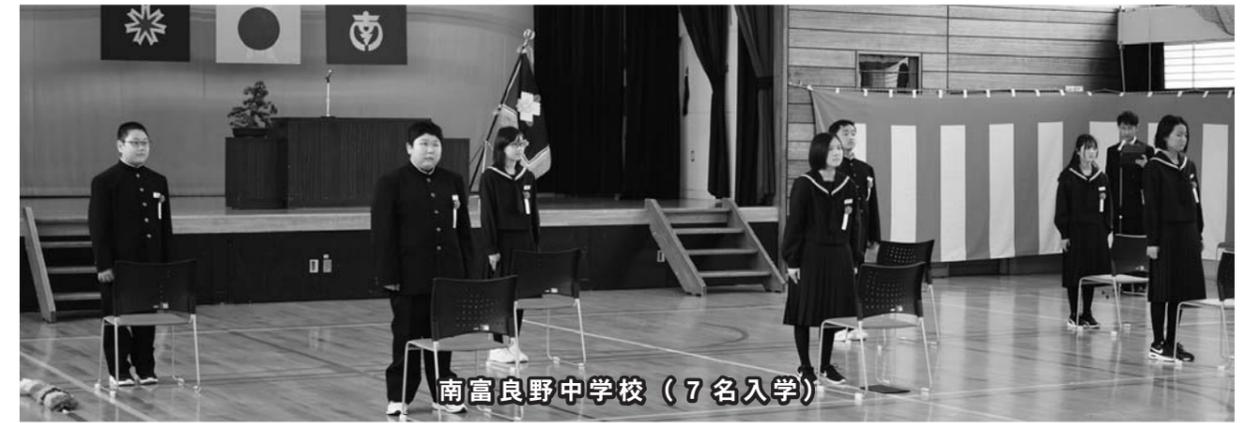
建設課建築係
しばた こうき
柴田 聖



南富良野西小学校 (3名入学)



南富良野小学校 (12名入学)



南富良野中学校 (7名入学)



南富良野高等学校 (14名入学)

新1年生 入学式
期待に胸を膨らませ学校生活がスタート

町内各小中学校(4月6日)と高等学校(4月10日)で、入学式が行われました。小学校2校に15名、中学校に7名、高等学校に14名の新入生が入学し、在校生や父母らが見守る中、真新しい服に身を包み、新たな学校生活への期待に胸を膨らませていました。

千里大学終業式及び大学祭

3月23日、高齢者大学千里大学（学長 鈴木誠教育長）終業式及び大学祭に、31名の学生の皆さんが出席し、保健福祉センターみまなくろで行われました。

終業式では、鈴木学長の挨拶に続き、西山雅明自治会長が挨拶され、その後、令和4年度の活動報告が行われました。



器楽クラブの演奏



研究生達による紙芝居

「さくらさくら」など3曲を演奏、防災クラブではロープワークを演じ、キャンパスや日常生活でも便利なロープの結び方を紹介しました。

また、研究生の皆さんは、町内に鉄路があった記憶を忘れないで欲しいとの思いから、「なつかしの鉄路」と題した町内の各駅の歴史などが描かれた紙芝居を発表しました。

学生の皆さんは、それぞれの発表を感心しながら見ており、さらなる学習への意欲を高めていました。

緑豊かな森林の火災防止にご協力を

本町の貴重な森林資源を林野火災から守るため、予防体制の整備と予防思想の啓発を図り、林野火災の根絶を期することを目的として、開催いたします林野火災予防対策協議会が、4月12日、関係者が集まり、町情報プラザで開催されました。協議会では、はじめに令和4年度中に無火災の町内全5地区の森林愛護組合に感謝状が贈呈された後、予防対策について審議が行われ、本年度は次の事項を重点として予防の推進を図ることになりました。

- ① 入林者に対する対策
 - ・ 警報（通報）発令時や乾燥が甚だしいときは、一般者の入林を禁止する。
 - ② 非常警戒対策
 - ・ 湿度40%以下、風速7m以上、連続5日以上降雨のないときは、非常警戒として一般者の入林、火入れなどを禁止し、巡視の強化を図る。
 - ③ 火入れなどの対策
 - ・ 共同火入れの指導。
 - ・ 警報（通報）発令や気象状況急変の際は、一切の火入れなどを中止する。

- ④ 林内事業者対策
 - ・ 林内事業者は、火気取扱責任者を定め、かつ事業区域内に巡視員を配置して警戒体制を図る。
 - ⑤ 機械力導入に対する対策
 - ・ 燃料又は引火性薬剤のある付近では、絶対に火気を使用しない。
 - ・ 機械に燃料を補給するときは、必ずスイッチを切り安全な状態にして行うよう指導の徹底を図る。



林野火災が発生しやすい6月30日（金）までの期間が林野火災危険期間に設定されていますので、町民の皆さんも林野火災の防止にご協力をお願いいたします。

5月12日は「民生委員・児童委員の日です」

民生委員・児童委員とは…

乳幼児から高齢者までの誰もが安心して暮らせるように、生活上の悩み事や心配事など地域の相談に広く応じています。また、地域の皆さんが、福祉の制度やサービスを必要なときに利用できるように、行政機関と協働して各種福祉関係の調査及び情報提供を行っています。

お気軽にご相談ください！

社会奉仕の精神のもと、町内には11人の委員が活動しています。

委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、相談についての秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心してご相談ください。

○委員のプロフィール	
氏名(敬称略)	①住所 ②担当地区 ③電話番号
	田口 ひろ子 ① 幾寅 ② 東町 ③ 52-2834
	香川 瑛道 ① 落合 ② 落合全域 ③ 53-2266
	山西 春美 ① 幾寅 ② 住吉・仲町農家地区 ③ 52-2382
	副会長 後藤 健寿 ① 幾寅 ② 栄町・内藤 ③ 090-7650-6832
	会長 山内 茂樹 ① 幾寅 ② 西町・岐阜東鹿越地区 ③ 52-2854
	主任児童委員 中島 洋子 ① 幾寅 ② 町内全域 ③ 52-2360
	主任児童委員 高橋 紀代美 ① 幾寅 ② 町内全域 ③ 52-2127
	久保田 佑美香 ① 北落合 ② 北落合全域 ③ 56-7414
	山上 隆裕 ① 金山 ② 金山全域 ③ 54-2354
	種田 保子 ① 下金山 ② 下金山全域 ③ 55-2235
	大道 松枝 ① 幾寅 ② 朝日町・千木町 ③ 52-2572

“行政への苦情・要望は、行政相談委員へ”

後藤 健寿さん（幾寅）行政相談委員に再委嘱

令和5年4月1日付けで、後藤健寿さんが引き続き総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は役場と皆さんのパイプ役です。年金、窓口サービス、登記、道路などの行政の仕事について、お困りごとや苦情等がありましたら、行政相談委員がご相談に応じています。

相談は、無料・秘密厳守！お気軽に！

口頭、電話、手紙で行政相談委員にお申し出ください。

※総務省行政相談委員

幾寅 後藤 健寿

住所：南富良野町字幾寅1080番地

電話：090-7650-6832



病院や在宅福祉施設に行きたくても、身体的な理由などにより移動ができない方へ、送迎を行います！

移送サービス事業（病院送迎事業）

(1) 町内

サービス内容	町内の診療所への送迎
利用対象者	身体的・地域的等により一般公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の方
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

(2) 町外

サービス内容	町外の病院への送迎			
利用対象者	要支援者、要介護者、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者など			
利用料	区分	富良野	旭川	帯広
	下金山	1,080円	3,660円	4,840円
	金山	1,280円	3,860円	4,200円
	東鹿越	1,940円	4,520円	3,780円
	幾寅	1,940円	4,520円	3,780円
	落合・北落合	2,580円	5,160円	3,360円
※往復料金 ※町民税非課税世帯の方で人工透析の通院は、上記料金の半額となります。				
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711			

介護予防・日常生活支援事業 サービスのご案内

町と社会福祉協議会では、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう様々な在宅福祉サービスに取り組んでいます。

お困り事などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

安心して在宅生活が続けられるよう、日常生活上の必要な支援を行います！

※要支援・要介護認定者は介護保険サービスが優先となります。

1 生活援助事業

サービス内容	通院のための運転代行
利用対象者	身体的に障がい等がある65歳以上の方
利用料	200円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

2 ヘルパー派遣事業

サービス内容	(1)家事に関すること（調理、洗濯、住居の掃除など） (2)相談に関すること（生活・介護全般）
利用対象者	基本的な生活習慣に欠けている65歳以上の方
利用料	300円／1時間あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

3 除雪サービス事業

サービス内容	住宅の出入り口から公道までの通路の除雪（幅1.5m）
利用対象者	障がい又は病気により、除雪作業が困難な65歳以上の世帯
利用料	無料
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

4 ふとん洗濯サービス事業

サービス内容	ふとんの衛生管理のため、洗濯および乾燥消毒
利用対象者	65歳以上で心身の障がいや病気により臥床し、ふとんの上げ下げができない方
利用料	100円／1枚あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

5 短期入所事業（ショートステイ）

サービス内容	体調不良により町内の特別養護老人ホームへ一時的に宿泊
利用対象者	65歳以上の方
利用料	要支援・要介護認定者以外の方 一味園 1,130円～2,275円／1日あたり ふくしあ 1,660円～2,805円／1日あたり 要支援・要介護認定者の方 介護保険法の報酬（1～3割）／1日あたり ※要介護区分、所得状況により決定されます。
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

日中、家に閉じこもりがちな方に、みんなで集まって活動する場の提供を行っています！

生きがいデイサービス事業

サービス内容	健康チェック、ゆうゆう体操、入浴サービス、給食サービス
利用対象者	65歳以上で家に閉じこもりがちな方
利用料	790円／1回あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

調理が困難な方などに対して、栄養バランスのとれた夕食を届け、健康増進を行っています！

配食サービス事業

サービス内容	調理が困難な高齢者に対して、定期的に栄養バランスのとれた食事の提供
利用対象者	調理困難な65歳以上の高齢者
利用料	300円／1食あたり
申込先	社会福祉協議会 ☎39-7711

安心して住み慣れた家で家族と生活ができるよう、介護用品や住宅改修の助成を行っています！

1 住宅改修助成事業

サービス内容	介護保険給付事業で限度額を超えて住宅改修を必要とする場合、経費の一部を助成 ○対象工事 手すりの取り付け、段差の解消、すべり防止、ドアの改修、便器の取替えなど
利用対象者	介護保険対象者で生計中心者が所得税非課税者
利用料	費用額の9割助成（限度額 20万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

2 オムツ等助成事業

サービス内容	寝たきりや認知症の高齢者を抱える家族に対し、介護用品の購入経費の一部を助成 ○対象用品 紙おむつ、尿取りパット、介護用使い捨て手袋、清拭タオルなど
利用対象者	65歳以上で要介護4・5の方（町民税非課税世帯のみ）
利用料	購入費の9割助成（限度額 10万円）
申込先	保健福祉課社会福祉係 ☎52-2211

新入学児童等への交通安全指導 (4月7日~12日)

町交通安全協会(秋元忠会長)による新入学児童等への街頭指導が、学校登校前の朝7時45分から交差点に交通指導員等が立ち行われました。

街頭には、交通安全協会各支部役員、指導員のほか幾寅婦人会や小学校PTA、教職員の皆さんも参加され、横断歩道を渡る時の安全確認など丁寧に指導されました。



観光協会 通信 11

南富良野まちづくり観光協会 ☎39-7000

まちの魅力を伝えるため(発信力の強化と食品開発)

新年度がスタートしました!

すっかり雪も解けて、いよいよグリーンシーズンのアクティビティが楽しめる時期が始まります!

観光協会では、南富良野の魅力をさらにアピールすべく、ホームページやSNSのリニューアルや観光パンフレットをこの春から一新しました。エッセイを含んだ小冊子で、持ち運びやすく、まちの魅力スポットなどが分かりやすく掲載していますので、道の駅にお越しの際は是非お手に取ってご覧ください!!

新年度からは更に発信力の強化を行い、沢山の方々に様々な情報を発信していく予定です。

また、新たに南富良野をPRする食品開発を行うべく、町民の皆さんや高校生の方々と料理教室等を開催していく予定です。詳細が決まり次第お知らせします。

※観光協会のSNSでは、日頃の小さな情報も随時発信していますので、ぜひご覧ください。



新たな観光パンフレット



▲左から: 伊井雄斗選手・阿部悠翔選手
阿部悠希選手・鈴木教育長

結果が出て大変満足しています。しかし、同時に悔しい気持ちもあり、優勝を目指して頑張り続けていく目標を述べていました。

「KMT Minamifurano」
日本ジュニアカーリング選手権準優勝

本町と旭川市に在住の小中高生の男子で結成するカーリングチーム「KMT Minamifurano」は、3月21日から長野県軽井沢アイスパークで開催された「日本ジュニアカーリング選手権」で準優勝に輝き、準優勝の報告にチームの本町メンバーである阿部悠翔選手(南富良野中2年)、伊井雄斗選手(富良野高1年)、阿部悠希選手(南富良野高3年)が役場を訪れました。

日本選手権では、初出場でしたが全国の強豪8チームによる予選ブロックを4位で勝ち上がり、決勝トーナメントでは、予選上位チームを次々と倒す活躍により準優勝を果しました。

チームは、現メンバーで挑む最後となる日本選手権を終え「初めて最後の日本選手権 チーム一丸となって結果を出せて大変満足しています。しかし、同時に悔しい気持ちもあり、優勝を目指して頑張り続けていく目標を述べていました。」

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)までお知らせください。

カメラレポート CAMERA REPORT

子どもたちの成長を祝って(3月24日)

落合連合町内会では、落合地区の子どもが入学・進学や進級に対し地域でお祝い会を開催してきています。今年も、新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となりました。

落合多目的センターには、多くの地域の皆さんが参加して、手作りの赤飯やオードブルでお祝いし、子どもたちには、一人ひとりに入学・進学や進級のプレゼントが手渡されました。



町施設利用に関する協定の締結

(3月24日)

町と陸上自衛隊上富良野駐屯地は、同駐屯地が町内でスキーや水難事故などの訓練を実施する際に町施設の利用に関する協定を締結いたしました。

この協定により、町施設を利用して訓練頻度などを増やしてもらい、町と同駐屯地の連携を強化するとともに、町民の災害時の安全対策の充実を図ります。



新入学児童への贈り物(3月27日~4月4日)

新入学児童の交通安全を祈って、富良野ライオンズクラブ南富良野支部(下田憲 代表)から「交通安全帽」、幾寅婦人会(後藤治子 会長)から「交通安全マスコット」が町へ寄贈され、各小学校を通じて新入学児童に手渡されました。

また、町商工会女性部(岩井涼子 部長)からは、新入学児童に「ハンカチとティッシュのセット」が寄贈されました。



富良野ライオンズクラブ南富良野支部



幾寅婦人会



町商工会女性部

町議会定例会 行政報告・教育行政報告

令和5年3月9日から開催された町議会第1回定例会において、高橋町長より10件の行政報告と鈴木教育長が7件の教育行政報告を行った内容についてお伝えします。

町長の 行政報告

札を巡り発生した官製談合防止法等違反事件については、弁護士とともに事実確認を行い協議の上、町として入札不正行為による損害賠償額を確定いたしました。今後は本件に関わった3名に対し連帯債務として請求を進めまいります。

総務課関連

■官製談合防止法違反事件に伴う損害賠償請求について

一昨年6月、町発注の「道の駅機械設備工事」の競争入

企画課関連

■富良野新得間のJR根室線に替わるバス運行について

富良野、新得間のJR根室線に替わるバス運行について、国道38号線ルートは、発着場所を幾寅駅とし道の

駅を経て富良野市と結び、運行ダイヤについては、ふらのバスと詳細について協議を進めているところであります。

また、富良野、新得間は、帯広、旭川間を運行している都市間バス1日3往復をバス転換後は5往復に増便し、新たに落合地区にバス停を設置することで、バス事業者と内容について精査している状況にあります。

町が運行する湖畔線と併せて、国道便並びに富良野、新得間の18年間の運行支援金についてもJR北海道と最終的な調整を図っており、去る2月27日町議会にて、説明をさせていただきました。年度内の正式合意を目指し、令和6年度からバス転換する見通しについて提示させていただきました。

平成28年の災害以降6年が経過し、町民の皆さまには長い間ご不便をおかけしているところではありますが、長期的かつ安定的な公共交通を確保し、通院・通学など

に適したバス転換に取り組みでまいりますので、町民皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

■車座ミーティングの実施について

本年度より新たに開始しました「車座ミーティング」は、協働のまちづくりをさらに進めるため、私町長が直接町内の各種団体やグループのメンバーと懇談し、町の政策やまちづくりへのご意見、ご提案をお聞きし、町民の声を大切にして今後の行政運営に生かしていくことを目的に実施しております。



都市間バス (旭川～帯広)

12月定例会以降の開催状況は、12月19日に北落合地区農業経営者の若手女性農業者で構成する「北落合若妻会」、1月16日には下金山・金山地区で「農産物直売所作倶楽」の運営に携わっている女性農業者と実施しました。若妻会からは、スクールバスの効率的な運行に関することや道の駅複合施設の情報発信の強化及び必要性、道の駅を中心とした観光の推進など率直なご意見やご提案をいただいたところであります。

また、下金山・金山の女性農業者からは地域おこし協力隊の配置による販売促進、地元農産物を活用した新商品開発の推進、JR廃止後の交通手段の確保・充実など様々なご意見をいただいたこと、今後の予算編成やまちづくりの推進に反映させてまいります。

■飲食店持続化応援リピーター券の利用状況について

利用状況については、8月配付分では使用率が99.8%で1,841万1千円、12月配付分は使用期限が3月末までとなっており、2月末現在の使用率が71.6%で352万3,500円です。応援券をお持ちの方につきましては、期限までにご利用いただけます。

すいやかこども室関係

■ファミリー・サポート・センター事業について

「ファミリー・サポート・センター事業」については、1月23日から2月13日にかけて、新たに5名の方に参加いただき協力会員の登録に必要な講習会を実施し、登録会員数は18名となりました。

今後も安心して子供を預けることができる協力会員を増やし、子育て世代に寄り添う支援環境の拡充を行ってまいります。

建設課・産業課関連

■物価高騰対策支援について

物価高騰の影響を受ける町民の方々に対し、光熱水費等がかさむ冬季間の水道の基本料金2カ月分を減免する支援事業については、一般用で延べ2,010件、事業所等で223件、合計2,233件、428万7,449円を減免いたしました。また、飲用井戸設置者41世帯には生活応援券を配布し支援したところであります。

保健福祉関係

■新型コロナウイルスワクチン接種について

ワクチン接種については、新型コロナウイルス感染症対策基本的対処方針や国からの通知に基づき、オミクロン株対応の2価ワクチン及び6ヶ月以上4歳以下の乳幼児に対するワクチンの接種を進めてまいりました。オミクロン株対応の2価ワクチンについては、接種を希望された1,595名の方への接種を終え、対象となる方への接種率は74.5%でした。また、6ヶ月から4歳までの接種については、対象者の11%が2回目までの接種を終えたところであり、3月末まで引き続き富良野協会病院と連携を行い、乳幼児のワクチン接種を進めてまいります。

■生活応援券事業について

生活応援券事業については、8月と12月の2回に分け、燃料や食料品など物価が高騰するなかでの生活支援として配付させて頂きま

ター券の利用状況について申し上げます。リピーター券は、本町の飲食店の事業継続と町内消費の活性化を促し、継続して何度でも利用していただくことを目的に、昨年8月から本年2月までの取り組みとして開始し、利用率は94.4%となりました。今後、商工会及び飲食店等と事業効果の検証を行ってまいります。

■南ふらのスキー場及びワカサギ釣りについて

本町の冬季のアクティビティであるスキーとワカサギ釣りについて申し上げます。

南ふらのスキー場については、雪不足からオープンが遅れが心配されておりましたが、昨年12月28日から利用を開始し、十勝方面やリゾートホテルの宿泊客、大学スキー部の合宿、昨年は見られなかった外国人利用などがあり、前年を上回る利用者が訪れております。

ワカサギ釣りについては、令和3年度に孵化機を導入し稚魚を放流する新たな増



かなやま湖畔ワカサギ釣り場

殖に取り組んでおりますが、1日2百匹以上釣り上げる人もおり効果が表れているものと考えております。

また、ワカサギ釣り駐車場に設置している簡易トイレは男女兼用であり、釣り客からは男女を区分した衛生的なトイレ設置の要望もあり、今シーズンから旧東鹿越コミュニティ消防センター内の水洗トイレを女性専用として開放したところであります。

■12月22日の大雪による対応について

道内を通過した低気圧の影響により12月22日から23日にかけて大雪になりました。22日10時47分に着雪注意報が、15時9分には大雪注意報・なだれ注意報が発令され、17時に国道38号線の狩勝峠が、23日1時には道道落合停車場線が通行止めとなりました。

更に23日4時21分には大雪警報が発令されたことから、状況確認等の対応を行い、スクールバス及びデマンドバスは運休といたしました。

なお、今回の大雪では施設等の被害は幸い発生しませんでした。62cmの降雪を記録したことから、23日朝に災害対策本部連絡会議を開催し、高齢者住宅の除雪支援を決定し職員による対応を行いました。その後10時3分には大雪警報が解除され、15時には全ての交通障害について復旧したところであります。

試験は、それぞれ目標を持つことで、学びを深め、学習成果を知ることのできる機会でもあり、学力向上対策として奨励してまいります。

高等学校におきましては、ワープロ検定では1級1名を含む計6名が合格、情報処理検定では1級に3名を含む計7名が合格、プレゼンテーション作成検定では1級3名が合格、介護職員初任者講習では10名が合格するなど、9種類の検定に延べ38名が合格いたしました。また、今後3月末までに、5種類の検定に延べ16名が各種検定を受験予定となっております。生徒一人ひとりが各種検定にチャレンジすることにより、学習意欲の向上につながり、スキルアップ及び進路への効果につながっていると考えております。

■南富良野高等学校の事務事業等について

令和5年度南富良野高等学校への出願につきましては、募集人員40名に対し14名となり、内訳では地元南富良野中学校から卒業生の

教育長の教育行政報告



■コロナ禍における小中学校の活動状況等について

コロナ禍における小中学校の活動状況等についてであります。全国的に感染の波が繰り返されているところであり、感染予防対策の徹底に努めてきているところであり、12月16日以降南富良野小学校並びに南富良野中学校において、同一学年での複数名の感染が確認されたことから、国の「感染者が確認された場合の対応ガイドライン」に基づき、当該学年について学年閉鎖措置としたところであります。

また、2月9日に南富良野西小学校において発熱や咳などの風邪症状により多数欠席する児童が確認され、

富良野圏域において新型コロナウイルスエンザの流行もありましたことから、その日の午後から12日までを学校閉鎖といたしました。

新型コロナウイルス感染症に係る北海道の警戒レベルが2月6日より2から1に引き下げられ、今後、5月8日から感染症法上の区分も変更されますが、引き続き国や北海道より示される感染対策の方針や指針などに基づき、子どもたちの安全・安心な環境を提供するよう努めてまいります。

また、12月22日からの冬の強い気圧配置により、明朝23日までの降雪により、町内各小学校の児童生徒の通学の安全確保が困難な状況でありましたことから4校一斉に臨時休校といたしました。

■令和4年度全国体力・運動能力調査の結果等について

令和4年度全国体力・運動能力調査の結果が本年1月に公表されましたので報告いたします。

本調査は、小学校5年生の門出をお祝いいたしました。卒業生の進路につきましては、進学は10名で、4年制私立大学に4名、専門学校に6名が合格いたしました。就職は2名で町外の民間企業に内定しております。

部活動につきましては、カーリング部が1月9日に地元南富良野町で開催された全道高等学校カーリング選手権大会に男女各1チームが出場し、男子は各シートの代表決定戦まで臨みましたが、惜敗となりました。女子は、未経験の1年生主体で、強豪相手に予選敗退となりましたが、男女ともこの大会からの活動につながる大会となりました。

■本部町親善交流事業（冬の北海道体験の翼）について

昨年・一昨年はコロナ禍により中止となりました本部町親善交流事業（冬の北海道体験の翼）を3年振りに実施しました。これまで受入れをしておりました小学5年生を第1班とする児童16名、随行5名の計21名が1月30

及び中学校2年生を対象として実施され、調査内容は、握力・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走などの8種目で、北海道全体の調査結果では、小学生男女で5種目、中学生男子が1種目で全国平均を上回る結果となりました。

本町では、小学生男子及び女子は7種目、中学生男子は4種目で全国平均を上回りました。体力合計点では小学生男子及び女子が全国平均を上回り、小中学校共に、昨年度までの結果を踏まえた授業等の工夫により、前年度より着実に改善されており、これまでの各小学校での取り組みの成果が示された結果となりました。

■南富良野中学校部活動について

南富良野中学校スキー部が1月5日北海道中学校上川南部地区中体連スキー大会に1年生の男女各1名が参加し、大回転男子の部での優勝をはじめ回転の各部においても入賞し、1月20日から開催されました全道大会に進出しました。全道

日から2月3日の日程で、また、これまで中止となり受入れできなかった小学6年生16名と中学1年生16名、随行8名の計40名を第2班として、2月13日から17日の日程で来町されました。コロナ禍のため、多くの関係者を招いての歓迎会やホームステイなどは中止となりましたが、滞在中の体験事業では、マイナス20度の寒さに驚きを見せながら、南富良野小学校での交流学習、初めて体験するワカサギ釣りやスキー、カーリングなど、多くの冬の思い出を作っていたいたものと思っております。

また、スキー体験に際し昼食のエゾシカカレーの提供に、幾寅婦人会の皆さんにご協力をいただきました。スキーの指導には南富良野西小学校の児童・教職員、南富良野中学校の1・2年生の生徒と夏に随行員として参加いただいた教員、本町のスキー連盟やスキー指導員会など、多くの方々のご協力をいただきました。無事終了することができました。

ご協力いただきました皆様

大会では、入賞とはなりませんでしたが、南富良野町の代表として精一杯頑張ってくれたことは、大変うれしく思っております。

また、コロナ禍において発表の機会等の少なかった吹奏楽部が1月15日に旭川市内で開催されました「吹奏楽アンサンブルコンテスト」に出場し、大勢の聴衆の前で、堂々とした演奏を披露することができました。

■中学校及び高等学校の各種検定状況について

学習意欲の向上並びに家庭学習の定着を図るため、中学生を対象として支援しております。漢字・数学・英語の検定状況について報告いたします。

漢字能力検定では3級2名を含む計10名が合格、数学技能検定では3級1名を含む計3名が合格、英語技能検定では昨年までに3級取得者が2名おり本年度は4級3名を含む計10名が合格いたしました。更に今後3月末までに、延べ25名が各種検定を受験予定となっております。各種検定の受

様には、心よりお礼を申し上げます。

■カーリング大会結果報告等について

昨年12月24日から28日まで「妹背牛町カーリングホール」において開催された、北海道ジュニアカーリング選手権大会に、本町の高校生2名と中学生1名が所属するチーム「Minamifurano」が出場し、第3位となり、3月21日から長野県軽井沢アイスパークにおいて開催される全国大会への出場権を獲得しました。

また、本町で開催された全道高等学校カーリング選手権大会男子の部に出場した、本町の高校生3名が所属するチーム「南富良野選抜」が優勝し、2月9日から青森市の「みちぎんドリムスタジアム」において開催された全国大会に出場しました。大会では、地元青森や長野などの強豪チームにも善戦し、第3位の成績を収めました。



南富良野高等学校説明会

約6割となる7名、その他富良野沿線から2名、旭川市や札幌市及び近郊から5名となりました。カヌー部や学校設定科目「アウトドア授業」に関心を持つ生徒の応募が多数あったところであり、引き続き、魅力化づくりを進め、PRの強化により生徒の確保に努めてまいります。

卒業式につきましては、衛生管理マニュアル並びに北海道教育委員会からの通知に基づき、感染症対策を徹底し、予定どおり3月1日に、在校生や保護者に参加をいただき、卒業生12名

南富高新聞

第72号
発行
南富良野高等学校

地域の方との意見交流もできました！
「アウトドア活動成果報告会」

3月20日(月)、本校体育館で「アウトドア活動成果報告会」を行いました。1・2年生による、それぞれの1年間のアウトドア活動の報告とともに、1年生は、秋から冬にかけて行ったアンケートやインタビューの結果からの提言、2年生は、国設南ふらのスキー場を舞台に行ったイベントからの提言を行いました。

また、会場内は、1年間の活動の様子を撮影した沢山の写真や、町教育委員会の指導のもと、夏に生徒が製作したルアーの展示もあり、来校していただいた参加者の方々も足を止めて熱心にご覧になっていました。休憩時間を含め、2時間近い報告会となりましたが、途中の質疑応答では生徒間や参加者から活発な意見が交わされました。



2年生の報告の様子



展示された活動写真



また、閉会式の際の感想では、「スライドを通して、五感に響く内容だと感じた。内容も南富良野の可能性を感じたものだった。」(金村教育委員)、「アウトドアを体験してチャレンジする気持ち、自分を見つめる目を持ってほしい。」(高橋町長)といった生徒が今後励みになる温かいコメントをいただきました。この1年間のアウトドア活動を通し、企画運営にあたって、町内の多くの関係機関の皆さまの協力のおかげで実現することができ、あらためて「地域とのつながり」を実感しました。

南富良野高校の学校設定科目「アウトドア」は今年度3年目を迎えます。これまで2年間の積み重ねを大切にしながら新しいアイデアも取り入れ、さらには生徒の学びを深め、地域に発信できる活動を目指していきます。今年度も応援よろしくお願いたします。

シリーズ学校だより 242

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野中学校▶▶



入学式

3年生にとつて中学校生活最大の思い出となるであろう修学旅行は、4月26日から3泊4日の日程で行われ、道南方面を中

邁進する生徒の育成を目指して
4月6日に令和5年度の南富良野中学校入学式を行いました。7名の新入生が、やや緊張した面持ちで中学生の仲間入りしました。今年度は全校生徒36名でスタートしました。年度の重点目標を「目的意識をもち、未来に向かって主体的に邁進する生徒の育成」とし、教育活動を推進しています。生徒たちは落ち着いた学校生活を送っており、1年生も徐々に中学校での生活に慣れてきました。

心に見聞を広めました。キャリア学習を兼ねた千歳の日本航空大学の見学に函館地方裁判所での模擬裁判体験、函館市内の班研修やルスツリゾート等、盛りだくさんの内容でたくさん思い出ができたことと思います。この後、大型連休が明けると、5月27日の体育祭に向けての取り組みが始まります。また、部活動でも6月の中体連地区大会をはじめとする各種大会、吹奏楽祭などに向けて、それぞれ練習が本格化します。学習や部活動を始め、あらゆる教育活動を通して、よりよい自分を目指して「邁進」できます。取り組んでいきたいと思います。町民の皆さんの応援をよろしくお願いたします。



新入生への部活紹介

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

令和5年度における教育活動について

①学校における感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策の一環として、町内の児童生徒は約3年間マスクを着用のうえ、授業等を行っていました。

その後、体育の授業など熱中症対策を優先した際には、マスクを外すなど、対策を一部緩和して実施していましたが、令和5年度より、児童生徒及び教職員については、マスクの着用を求めないことを基本とし、マスクの着脱については、それぞれ主体的な選択を尊重し、個人の判断としておりますが、各学校では、感染症対策を継続して行っており、手指消毒の実施、定期的な換気については、適宜行っています。



▲休み時間の換気の様子



▲児童の手指消毒の様子

②1人1台端末の有効活用について

令和3年度より導入しています1人1台端末(タブレット端末)については、学校の授業だけでなく、家庭学習等にも利用いただけるよう各家庭への持ち帰りも実施しております。

各小・中学校は、いつでもインターネット経由で取り組みが出来る学習ドリルを採用しているほか、高等学校についてもインターネットを経由して学習出来るソフトを採用しています。



▲1人1台端末を使った授業風景

学習ソフトは自動採点などデジタルの特性を活かしたものとなっており、効率よく、且つ、学習意欲を促す工夫により、児童生徒が積極的に学習に取り組むことが出来ます。

また、教員も児童生徒の学習履歴をリアルタイムで確認することが出来るため、授業中につまづいている児童生徒に対して、すぐに指導することが出来ます。

更には、教員が選んだ問題を配信することにより、児童生徒はそれを放課後の宿題として回答するなど、デジタルならではの活用を積極的に行っています。

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～★★明るく元気な子にそだちますように★★～

☎52-2315
☎090-5985-4339

子育て支援センター

春の陽差しが心地良い季節になりました。新生活を楽しみながら過ごしたり、いろんなおともだちと仲良くなることもあります。外に出て元気にお散歩したり遊んだりして、ワクワクする新しい発見を見つけに行きましょう！

☆ぷっこクラブ (お楽しみ会)



ダンボールハウスにクレヨンで絵を描いたりシールを貼ったり、かわいく飾りつけました。

☆育児講演会 (ヨガ)



体をほぐして心もほぐす、大事な自分時間で。

☆ひまわり組さん



卒園を前にひまわり組さんにもダンボールハウスで楽しく遊んでもらいました！

☆茶話会



かわいい赤ちゃんが集まり、お母さん達も話に花が咲きました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では、3月23日に卒園式を執り行いました。ひまわり組さんは、この日に向けてたくさん練習をしてきました。今年は、旅立ちの言葉や卒園の歌にも挑戦し、当日は元気いっぱい披露することができました。4月からは、ピカピカの1年生！元気に登校してください。



金山保育所

卒園を迎える年長さんのために、金山保育所ではお別れ会を行いました！プレゼント交換のほか、クレープ作りに挑戦！それぞれ好きな果物や野菜を乗せて美味しくみんなでいただき、年長さんを祝いました。



しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

救急車の適正利用にご協力を！！

救急車の適正利用にご協力を！！



○虫歯で歯が痛くて



○指を少し切っちゃって

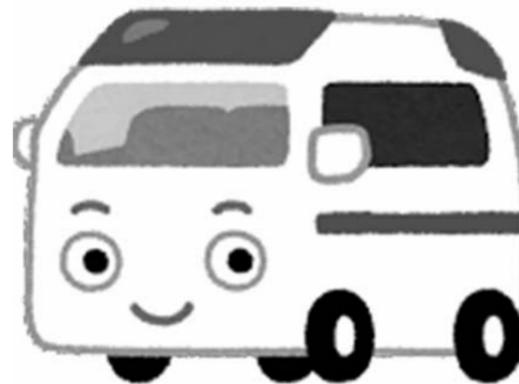


○タクシーはお金かかるので



○今日、通院なので

このような時は迷わず
119番通報を！！



○胸が苦しい
○急な息切れ・呼吸困難
○締め付けられるような痛み



○激しい頭痛
○急なふらつき
○顔色が明らかに悪い



○交通事故
○高所からの転落
○機械に体が巻き込まれた

南富良野支署出動件数 (令和5年1月1日～令和5年3月31日)

○救急出動 42件 (内ドクターヘリ要請件数 7件) ○火災出動 0件 (内他市町村応援出動 0件)
○救助出動 1件

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆様のご厚志に対し、紙上をもちまして厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

- 南富良野町交通安全協会様より
 - ・新入学児童へ「ランドセルカバー」 十五個
 - ・新入学児童へ「自転車ヘルメット」 十五個
- 南富良野町防犯協会様より
 - ・新入学児童へ「防犯ブザー」 十五個
- 幾寅婦人会様より
 - ・保育所入所児へ「交通安全ふくろうマスコット」 八十個
 - ・新入学児童へ「交通安全てるてる坊主マスコット」 十五個
- 南富良野町商工会女性部様より
 - ・新入学児童へ「ハンカチとティッシュのセット」 十五組

○富良野ライオンズクラブ南富良野支部様より
 ・新入学児童へ「交通安全帽」 十五個

○富良野地区防犯協会連合会様より
 ・新入学児童へ「防犯啓発用品」 十八組

企業版ふるさと納税

- 札幌市 ホクレン農業協同組合連合会様より 百万円
- 札幌市 河野孝子様より故尾形アイ子様生前のご厚志に対するお礼として 五万円
- 幾寅 大居光夫様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 二十万円
- 幾寅 新田茂男様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 五万円
- 幾寅 安部隆廣様

- 幾寅 杉村博史様
- 幾寅 高松冴子様
- 幾寅 新田茂男様
- 富良野市 河井和子様
- 富良野市 森川幸作様
- 清水町 竹森幸子様
- 旭川市 石上久美子様
- 旭川市 中富唯夫様
- 雨竜町 大井宏紀様
- 札幌市 内田美江様
- 小樽市 前北一洋様

★お悔やみ申し上げます

- 幾寅 尾形 アイ子(93)
 令和5年3月7日逝去
- 下金山 石川 智恵子(70)
 令和5年3月20日逝去

わたしたちのまち (令和5年3月末日現在)

町	世帯数	人口	男	女
○北落合	4戸	9人	4人	5人
○落合	7戸	14人	7人	7人
○幾寅・東鹿越	1戸	7人	3人	4人
○金山	1戸	7人	8人	9人
○下金山	8戸	21人	9人	12人
○南富良野町(全体)	13戸	27人	13人	14人

内は前月比

※年度末のみ各地区の人口を掲載します。なお、毎月の各地区の人口は町ホームページに記載しています。